

平成21年5月20日発行

# 第166号

発行/高円寺地域集会所施設運営協議会  
〒166-0011 杉並区梅里1-22-32  
事務局 ☎ 3317-6614

セシオン杉並・和田区民集会所・高円寺北区民集会所

# セシオン

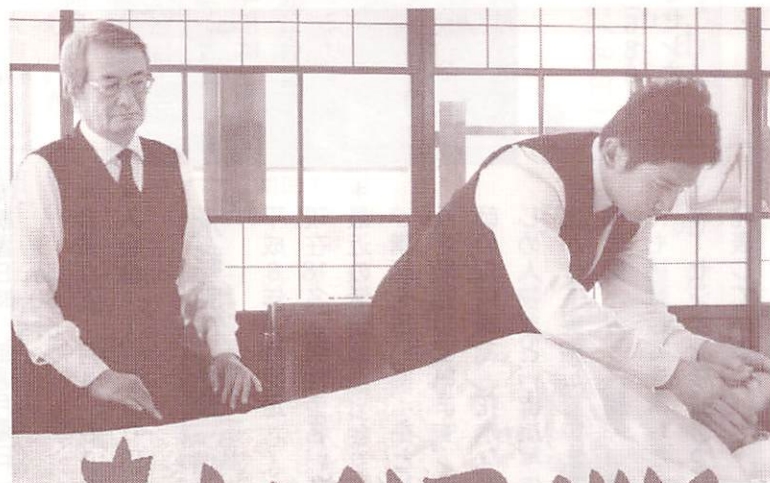
高円寺地域区民センター報

# ふれあい

<http://koenjiunkyo.web.infoseek.co.jp>

## セシオン 杉並まつり 2009

6月6日(土)~7日(日)



## おくりびと

☆米国アカデミー賞受賞作品☆

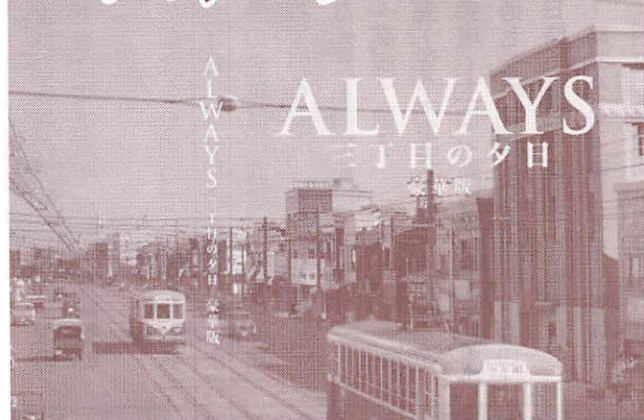
7日(日)12:00~・ホール  
\*10時より整理券を配布

ALWAYS

三丁目の夕日 6日(土)10:00~

ALWAYS 7日(日)10:00~

続・三丁目の夕日



2階  
視聴覚室



会いたい人がいる。待っている人がいる。

### 手作り体験コーナー

セシオン杉並工芸室(B1)

6日(土) 10:00~15:30

☆押し花を使った小物作り

講師:小野田千栄子  
材料費: 100円  
先着: 100名

7日(日) 10:00~14:30

☆子ども工作教室  
紙ねんどで  
楽しくつくろう!

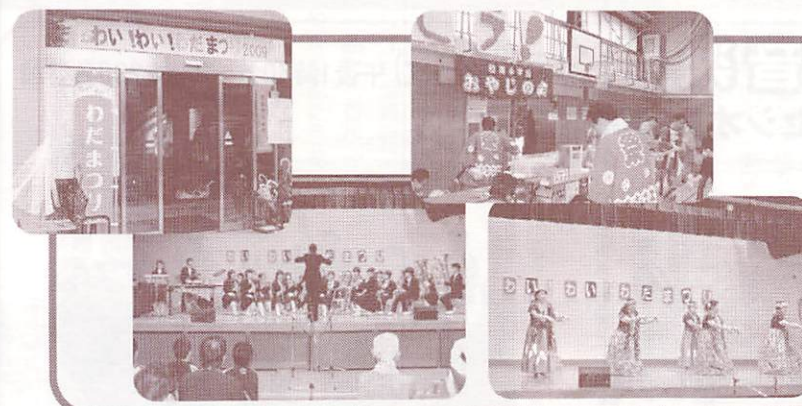
講師:戸田塔子  
材料費: 100円  
先着: 100名

回  
覧

★高円寺地域集会所施設運営協議会事務局 ☎ 3317-6614

# セシオン杉並まつり2009

|    |              | 6月6日(土)  | 6月7日(日)  |
|----|--------------|--|--|
|    | ホー ル         | ☆グループ発表(8組)<br>11:00~15:30   | ☆阿波踊り 11:00~12:00<br>☆「おくりびと」 12:00~14:15<br>米国アカデミー賞作品<br>10時より受付。先着500名様整理券を配付。      |
| 3階 | 第6集会室        | ☆似顔絵10:00~16:00  | ☆似顔絵10:00~15:00  |
|    | 第7集会室        | ☆シルバー人材センター  | ☆シルバー人材センター  |
|    | 第8・9・10集会室   | ☆フリーマーケット(16組)<br>10:00~16:00  | ☆フリーマーケット<br>10:00~15:00   |
| 2階 | 第1和室<br>第2和室 |  | ☆グループ発表<br>11:00~11:45   |
|    | 第4和室<br>第5和室 |  | ☆クイックマッサージ<br>10:00~15:00  |
|    | 視聴覚室         | ☆ALWAYS「三丁目の夕日」<br>10:00~12:15   | ☆ALWAYS「続・三丁目の夕日」<br>10:00~12:30   |
| 1階 | 展 示 室        | ☆グループ展示  | ☆グループ展示  |
|    | 談話コーナー       | ☆障害者団体販売コーナー   | ☆障害者団体販売コーナー<br>☆コーヒESHOP  |
|    | 中 庭          | ☆ジュース<br>☆東吾妻町農産物産直市<br>☆パン だんご<br>☆やきそば<br>☆にくまん わたあめ<br>☆消防署<br>☆警察署<br>☆ジャグリング・バルーン | ☆ジュース<br>☆東吾妻町農産物産直市<br>☆パン だんご<br>☆やきそば<br>☆にくまん わたあめ<br>☆包丁とぎ・まな板けずり<br>☆ジャグリング・バルーン |
|    | 談話室前         | ☆高円寺保健センター(メタボ測定)<br>☆NPOもび〜る 外出手段にお困りの方の相談  | ☆高円寺保健センター(メタボ測定)<br>☆NPOもび〜る 外出手段にお困りの方の相談  |
| 地階 | 工 芸 室        | ☆押し花を使った小物作り<br>100名 100円  | ☆紙ねんどで楽しくつくろう<br>100名 100円   |
|    | 体 育 室        | スポーツランド 自由参加<br>☆ストラックアウト 10:00~16:00<br>☆スリッパとばし                                      |  |



おくりびと  
主催 高円寺地域集会所施設運営協議会  
杉並区障害者団体連合会  
御礼  
去る4月25日(土)和田区民集会所・和田障害者交流館・和田小学校体育館にて開催いたしました「わだまつり」にはあいにく雨にもかかわらず、約1000名の来場者をお迎え、楽しく盛況のうちに終ることができました。  
ご参加並びにご協力いただいた皆様へ感謝いたします。ありがとうございました。

★高円寺地域区民センター(セシオン杉並)〒166-0011 杉並区梅里1-22-32 ☎ 3317-6611(代)

★和田区民集会所 〒166-0012 杉並区和田2-31-21 ☎ 5340-6272

★高円寺北区民集会所 〒166-0002 杉並区高円寺北3-25-9 ☎ 3330-7255

印刷/(株)佐野

混声ラーラ(コーラス)

\*活動内容

団名の「ラーラ」は、イタリア語で『翼』。たくましくはばたく翼の力で自分たち合唱のハーモニーと響きを高いレベルに押し上げたいという気持ちから名付けました。楽しく歌おう、を合言葉に約30人が良くまとまり、高田三郎、佐藤真、源田俊一郎の曲集などのほか日本の歌、世界の民謡、ポピュラー...といろいろな手掛けています。

発表会は11年前までの前身合唱団の「創春」時代には「セシオンまつり」に、その後は杉並区内の「コーラス大会」または「サマーコンサート」などに参加。平成19年には結団10周年の集大成として杉並公会堂に家族や友人らを招き「ファミリー・コンサート」を開きました。

団員募集ですが、平均年齢は70歳と高く男性が少ないことから、若い人たちが男性の入団は大歓迎です。  
\*指導・指揮：田中理恵  
\*ピアノ：五十嵐礼子  
\*連絡先：有野徳郎(3331)6861  
\*活動会場：練習は主としてセシオン杉並第1音楽室



平成20年7月12日  
第31回サマーコンサート セシオン杉並

\*練習日時：毎週月曜日、午後1時30分～3時30分

\*会費など：月4,000円

\*入会金：1,000円

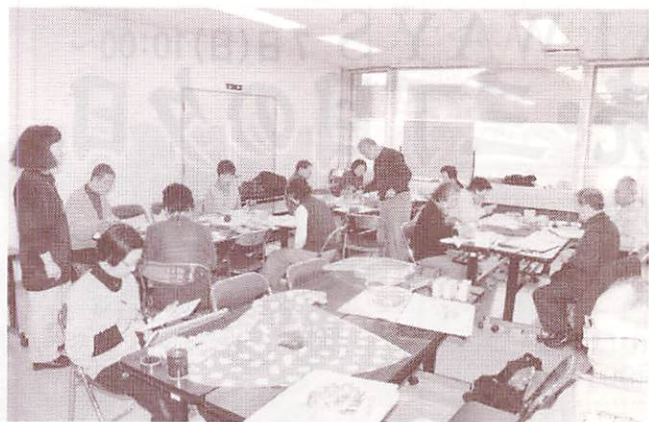
水彩画花洋会

平成6年7月発足

現在18名(男性7名、女性11名)

\*最近の活動

講師を招いて、主として透明水彩画を勉強しています。モチーフは講師のご指導で、花木などの静物をはじめ人物など、また写生会も近場へ出かけて実施しています。時には、扇面画、ガラス絵、コラーージュなどにも挑戦してきました。展示会は毎年、セシオン杉並まつりに参加して発表しています。



水彩画 花洋会

教室は熟年層の方たちばかりなので、本当に和氣藹々とした雰囲気です。(写真参照)

また画は全く初めてという方も多数入会され丁寧な指導を受けています。会の名称は、教室が火曜日に実施されているので、その「カヨウビ」にちなんだものです。

\*講師：高岡 迪子

\*連絡先：佐々木章夫(3312)5089

\*活動会場：主に「高円寺中央会議室」その他セシオンなど区の施設

\*教室日時：毎月、第1、3火曜日

午後1時30分～4時、8月は夏休み

\*会費：月2000円(月全休500円)

入会金 1000円

『定期総会を終えて』

高円寺地域集会所施設運営協議会

去る4月28日に区関係者を始め多数の地域の皆様のご臨席をいただき平成21年度定期総会を開催し、無事終了いたしました。

振り返ってみますと、20年度は恒例の「セシオンまつり」を含めて5回のまつりと80回の講座のほか音楽会や講演会などを開催いたしました。加えて、セシオン開館20周年の節目の年に当たることから5月には記念イベントを盛大に開催したところでありました。

また、20年度は、区と7つの運営協議会による10年後を見据えた運営協議会の新たな役割と事業のあり方に関する検討が行われ、区に提言いたしました。当運営協議会では、この検討結果を踏まえて地域の様々な団体との連携を一層深め、より地域に密着した活動を展開していきたいと考えております。

その第一歩として、先般の定期総会でご承認いただいた名称変更の準備を進めてまいります。来年4月1日から新名称は「高円寺地域区民センター協議会」(セシオン協議会)となります。

私たち委員一同は、この素晴らしい施設を拠点に活動し、地域の核として皆様とのふれあいを深め、交流することに喜びを感じています。今後とも皆様の一層のご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。



あんなとこ、こんなところ 地域の身近な 歴史スポット ②0

和田の里親、山崎家物語

「もう一つあった

高円寺村(和田)の里親」

原田 弘



和田1丁目  
旧山手ストアーあたり

この十四号で取り上げた「貞明皇后と高円寺村」と大河原家など紹介させていただいたが、高円寺村にはもう一つの里子についてお話をしてみたい。

和田三丁目には、旧高円寺一、二丁目の青梅街道両側が和田本町と併合して和田となったのだ。従って明治の頃まで高円寺村でした。

物語の主人公は、維新時まで庄内藩士で新整隊と呼ばれていた幕府方の武士、山崎新兵衛利盛であるが、幕府解体によって、これ以上政府軍に敵対することは無益なことと隊は解散、資金を各自に分配してしまいました。

このように新政府軍に降伏謝罪後

ばらばらとなりました。さて、今後身の振り方をどうするか、一人八王子の知人の処にでも行って相談するか、と山崎青年は丁度今の蚕糸の森公園入り口辺りにあったお茶屋で一服、その時、二、三人の不良グループに因縁をつけられました。だが丁度ここに顔を出したこの辺の顔役で、村人の相談に乗り、トラブルを解決するなど人望の厚かった通称「天狗の源内」という人に助けられた。ほっとし喜んだ山崎青年はお近づきのお礼にと近くの料理屋「梅園」(旧山手ストアというスパーの前、北側にあった)で源内と親しくなり、源内のお陰で近くに土地付き母屋など一万坪の土地を購入して土着することにした。屋敷内には二人の作男も住み、勝手知らない農事もどうにかなるという見込み発車であったらしい。家の前は妙法寺お祖師様の参詣道で三の日には賑わったと云う。

こんな或る日、九条公から里親として白羽の矢を立てられた。当時貴族階級は子育てはあまり上手でなく、特に乳を吸わせると容姿が衰え乳の形も悪くなると云う噂が広まり、環境のよい処で、健康な女性の乳をあたるのが理想とされた。九条公の執事が先に来て里親の申し込みがあった。山崎家はその頃、三人の子があつたが何れも女ばかり。仕方なく

長女峰に島山の名主の二男を養子として迎えていた。峰も子宝に恵まれ第四子が生まれていたが、この時九条家でも道彦が誕生していた。時の宮内省式部掌典長公爵九条道実が直々に山崎家を訪れ、公は「鷹のやにちをたもれ」つまり子のやにちを乳をやってくれと頼んだのだ。だが山崎家では、当時はかつて庄内藩士であり官軍に弓を引いた賊軍で、その血を継いだ峰も又同じこととお断りした。だが公は、いや既にそのことは心配無用、公の父通孝は奥羽領撫総督とし庄内藩の降伏謝罪を受け入れ罪は消えている。山崎家方は公に押し切られ道彦は里子としてお預かりすることになったのである。道彦は後、伊勢神宮宮司となり、この後同じく九条家の第四子豊子姫も里子としてお預かりすることになったそうである。山崎家は初代の利盛の利を代々付けられ、又天狗の源内も今関東造園としてそれぞれ大いに繁栄している。



和田3丁目  
旧関東造園あたり

原田 弘 氏 杉並郷土史学会会長・(元)日本歴史学会会員・杉並区文化財保護指導員・日本ペンクラブ会員

ふれあい音楽会 3月14日(土) 午後1時30分～3時 ◆230名参加  
ジャズ&ライブinセシオン2009



次号167号  
7月20日  
発行予定